

# たまの ニュータウン スタディ

よこみちコソクテイ

多摩ニュータウンをつらぬく「暮らしの横道」に焦点を当てて、  
地域文化の発見、調査、実践を行う演習プログラム

## たまのニュータウンスタディの受講生を募集します！

### 募集概要

募集人数 25名程度  
対象 ・18歳以上  
・アートプロジェクトや地域での文化活動に関心があり、現場で実践的に学びたい方  
・多摩ニュータウンを舞台に自発的に学び、活動していきたい方  
・多摩ニュータウンの地域に興味・関心のある方  
参加費 48,000円(一般) / 30,000円(学生 ※社会人学生を除く)  
回数 8回 ※ほか、任意参加のプログラムあり  
申込方法 応募ウェブフォーム (<https://forms.gle/jDoPragJiiXuwnUU9>) から申し込み  
申込期間 2026年5月28日(木) 12:00 - 6月22日(月) 13:00  
選考方法 書類選考・オンライン面接  
選考の詳細は応募ウェブフォームをご覧ください。

※個人情報は厳重に管理し、本事業の運営および案内のみに使用します。



応募ウェブフォーム

申込締切 2026年6月22日(月) 13:00

### 事前説明会

※事前説明会への参加の有無は、選考には影響いたしません。どちらか1日のみの参加も可能です。

まちあるき説明会 6月6日(土) 9:30 - 11:30 ※雨天決行。荒天中止。

集合場所 小田急多摩センター駅西口改札口前

内容 演習プログラムの内容説明後、多摩ニュータウン内の商店街までのまち歩き

申込方法 要予約・説明会申込ウェブフォーム (<https://forms.gle/21QebBDNRVjrTXXJ6>) から申し込み



説明会申込ウェブフォーム

オンライン説明会 6月13日(土) 9:30 - 11:30

予約不要

zoomにて開催します。以下のID・パスコードよりご参加ください。

ミーティングID [821 1400 9970] パスコード [542016]



オンライン説明会



「地域連携型演習事業」は、東京都とアーツカウンシル東京が、  
都内で活動する芸術文化団体と連携して実施する演習事業です。  
地域における文化活動に関心がある方を公募し、  
経験のある芸術文化団体とともにアートプロジェクトの実践に参加しながら、  
文化活動の進め方や地域との関係の築き方を学ぶ演習プログラムを展開します。  
参加者が、現場での経験を通して、自分なりの実践への向き合い方を知ること、  
文化活動に関わるきっかけを得ることを目指します。

主催 | 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
企画制作 | 株式会社 studiomegane architects (スタジオメガネ)  
協力 | 多摩市、独立行政法人都市再生機構、  
新都市センター開発株式会社、一般社団法人ニューマテヅクリシャ



東京都



ARTS COUNCIL TOKYO

## まちの暮らしと出会い、文化を築く

まちで生業を持って表現や運営をしたい。  
文化活動をまちにひらいて実践したい。  
実践してみたいけれど、やり方がわからない。  
そんな方々に向けて、文化活動を支える理念に触れ、  
関わり方を知る学びの場をひらきます。

### 「たまのニュータウンスタディ」とは

たまのニュータウンスタディは、ニュータウンを東西につらぬく「暮らしの横道」をフィールドに文化的実践を考えるチーム「よこみちコレクティブ」を結成して取り組む演習プログラムです。グループワークやゲストを交えたディスカッションを通じて、自分なりのアートプロジェクトへの関わり方を見つけます。企画制作・事務局を担当するのは、建築設計事務所 スタジオメガネです。多摩ニュータウンで、日々の暮らしを豊かにするための軽やかな実践に取り組む3名のメンターが、受講生のみなさんと思考を深めていきます。



■ 暮らしの横道  
■ 近隣センター

### スケジュール

第1回	2026年7月25日(土)・26日(日)	第5回	9月26日(土)
第2回	8月下旬	第6回	11月上旬
第3回	8月29日(土)	第7回	11月14日(土)
第4回	9月上旬～中旬	第8回	12月13日(日)

※プログラムは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

時間 10:00-17:00

会場 Meet / Eat / Culture オチアウ(東京都多摩市落合4丁目16-1-101) 最寄駅:多摩センター  
その他、多摩ニュータウン各所

たまの  
ニュータウン  
スタディ



ウェブサイト

### 事務局メッセージ

「暮らしの横道」と名付けた道を中心としたエリアで、  
私達が日々活動しながら得ている視点や思考を使いながらこの地域を読み直す試みを実践します。  
小さな個人単位のスケールに引き寄せた地域文化の捉え方を皆さんと一緒に考え、  
新たな視座を参加者全員が得られる演習となることを確信しております。



### たまのニュータウンスタディ事務局 スタジオメガネ

一級建築士の横溝惇と宮澤祐子を中心に2017年に結成した建築設計事務所。2018年から多摩ニュータウン内の落合団地商店街に事務所を構える。また、オルタナティブ空間STOAも同商店街にて運営。建築設計だけでなくとどまらず、デザイナーやアーティストと協働し、様々なプロジェクトを企画、立案、実践している。

### メンター

#### 久村卓(美術家)

1977年東京都生まれ。2001年多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業。台座・額縁・展示空間といった、美術を成立させる制度的かつ物質的な要素を、手芸やDIYなど従来の美術において周縁化された技法や素材を用いて制作する一方、それらを「着られる彫刻」や「座れるレディメイド」と位置付け、鑑賞以外の機能を与えることで、制度・使用の二つの観点から「美術とは何か？」を問

い続ける。近年の主な活動に2026年「刺繍BAR/織物BAR at 藝大部屋 Vol.2」(東京藝術大学 芸術未来研究場 藝大部屋)、2025年「つくるよこぎ 生きるためのDIY」(東京都美術館)、個展「多摩美術大学 手工芸アートセンター」(多摩美術大学彫刻棟ギャラリー、東京)などがある。

Instagram: @takuhisamura



#### 影近卓大(理学療法士、地域福祉事業経営者)

1987年生まれ。北海道網走市出身、東京都多摩市在住。理学療法士・医療的ケア児等コーディネーター・地域プロジェクトマネージャー等。合同会社ライフイズ/一般社団法人Life is代表。多摩ニュータウンを拠点に、多世

代・多背景の人たちがまちの中で対等な市民同士としての関係性を紡ぎなおせるようなまちづくりを実践。「日常生活の景色を多様にする」というビジョンを掲げ、福祉と地域を心地よい形でつなぐ活動を続けている。

Instagram: @big\_pingpong



#### シミズダニヤスノブ(テキスタイルデザイナー)

2004年多摩美術大学卒業。2008年「プリントデザインからはじまるモノづくり」をコンセプトにテキスタイルブランド「JUBILEE」を始める。2017年株式会社pole-pole設立、共同代表。オリジナルのテキスタイルプリント制作を軸に、ファッション、インテリア、ステーションリー、コスメなど多様な企業とのコラボレーションを展

開。また、シルクスクリーンプリントの捺染する工程を八王子にある染工場を借りて自ら作業をしている。プリント技術を駆使したワークショップなど活動は多岐にわたる。多摩美術大学、武蔵野美術大学、長岡造形大学、名古屋芸術大学にて非常勤講師。

Instagram: @yasunobujubilee

